

予算等審査特別委員会（経済費：クラウドファンディングについて）2017 年 2 月 28 日（火）

28, 2017 21:53

質問 今年度の取り組み状況について

答弁 本市は、今年度より、インターネットを通じ不特定多数の方から小口で事業資金を募るクラウドファンディングを活用し、地元企業の新たな事業へのチャレンジを応援する事業を開始したところ。内容は、制度の周知のためのセミナー、対象となる事業者の計画の審査のほか、資金の募集用サイト作成などの業務を、公募により選定したクラウドファンディング運営事業者に委託したもの。

今年度の取り組み状況は、3 度にわたるセミナーの実施、昨年 8 月から資金募集の提案受け付けを開始、10 月の締め切りまでに 8 件の応募をいただき、審査の結果、本年 1 月までに 5 件の事業が採択された。（3 月 1 日現在で 5 件中 3 件が募集を開始している。残り 2 社も 3 月中旬まで募集開始予定）

質問 平成 29 年度と平成 28 年度の違いについて

答弁 本市にとって初めての取組みであり、委託事業として実施したが、想定以上の応募をいただくなど一定の効果があると判断されることから、平成 29 年度は対象となる事業者が、クラウドファンディング運営事業者に対して支払う諸費用の一部を補助する形に改め、採択可能な件数を 5 件から 8 件に拡大する予定。

質問 募集開始時期について

答弁 準備が整い次第、出来るだけ早期に開始したい。

質問 他の補助金の申請者の申請は可能か

答弁 補助対象となるのは、クラウドファンディングへの応募から資金募集に至るまでに要する諸経費（審査手数料、WEB 作成費用等）であり、提案される事業内容そのものへの補助ではないことから、事業者が実施したい事業自体の経費に、他の補助金等が充当される場合であっても、本制度の利用は可能。